



ふじみ自然塾 だより

2015.6.16

第 12-1 号

発行；富士見市民大学
ふじみ自然塾
編集；同 企画運営スタッフ
発行日；不定期

1. ふじみ自然塾 開講

5月16日10:00から南畑公民館会議室において、第38期市民大学ふじみ自然塾が開講された。

オープニングでは、受講のしおりにもとづきオリエンテーションを行い、さらに、実習農場と特別研修コース

2. 基調講演&農業実習(合同講座)

昼食後、渋谷先生と特別研修コースの研修生も加わり、自己紹介を行った。

続いて、渋谷先生に「無肥料自然栽培」について講演いただいた。10余年の経験にもとづく説得力ある話に、多くの方がウンウンと頷きながら熱心に聴いていた。

について紹介した。また、受講の動機やこれから始まる講座に対する希望など、アンケートを記入いただいた。



写真①；基調講演「無肥料自然栽培」

その後、渋谷農園(南畑)へ移動。先ず、実習農場では受講生全員と一部の研修生で、研修生が種まき・育苗し持参したキュウリの苗を1本ずつ植付けた。このほかに、トマト苗の植付、枝豆の移補植、間引きなどを行った。

さらに、営農用農場へ移動し、説明を伺いながら夏野菜の栽培状況などを見学した。

最後に、一人ずつ感想や今後の希望など述べあい、16:10に散会した。初めて聞く自然栽培の話に、感銘を受けたようである。

この日は前夜から雨。心配していたが昼前には雨も上がり、無事、予定の講座内容を実施することができた。



写真②；キュウリ苗植付方法の説明

3. 第2回講座 夏野菜の手入れ、ほか

6月13日13:30~16:00に渋谷農園(南畑)で、農業実習を行った。当初計画では、さつま芋苗の植付も行う予定だったが、前日の雨の影響で畑の準備ができていないため、中止とした。

先ず、実習農場で、里芋の虫退治と水やり、オクラの虫取り・補移植と水やり。更に、自分たちで定植したキュウリを1本収穫し、渋谷先生の指導を受けながら、花芽を摘み・誘引、ナス・万願寺トウガラシ・トマトの誘引とトマトの脇芽とりを行った。

その後、営農用農場へ移動し、渋谷農園で栽培しているキュウリ・トマトなどを見学しながら、手入れ方法の説明を伺った。また、さつま芋苗の植付の代りに苗取りの実習とのことであったが時間が足りなくなり、先生の



写真③；さつま芋の苗取りの実演

実演を見学した。希望者には、苗を2本ずつ分けていただいた。